

## 第90回都市対抗東京第三代表決定戦今一步

古田投手好投するもバンド処理失敗で降板

三宮投手パーフェクトな継投素晴らしい。

東京都代表第三決定戦は古豪 JR 東日本との戦い。昨日の呪いからいつ解放されるか見守っていたら3回先頭打者宮川選手が見事センタ前にクリーンヒットで実に12イニング目で呪いから目覚め木田選手レフト前ヒット、新城選手四球、で1死満塁、4番泉澤選手三振。5番大野選手がセンター前に2点タイムリー、5番小川選手の敵失でさらに1点追加。しかし4回表2ランを浴び1点差となり5回無死1塁からのバンド処理を誤り無死満塁としたが後続を内野フライで1死を取りここで降板、2番手高橋投手が登板するもヒットで同点にされさらにワイルドピッチで逆転される。1死3・2塁から三宮投手がリリーフし後続を断ち以後9回まで完璧な投球は素晴らしかった。9回先頭打者道端選手がレフト前ヒット、犠打で1死2塁の同点のチャンスとし四球を挟んで2死2・1塁の同点・逆転の機会を生み出すも後続が三振となりゲームセット。代表選はセカガサミー戦が最後の夢舞台の戦いになった。ガンバレ明治安田5年ぶり6回目の都市対抗出場を期待。

3回攻撃時に根岸社長が応援に来られスタンドは大いに盛り上がった。

最後まで観戦されセカガサミー戦に勝ちドームへとメッセージ残し球場を去った。

2015年6月5日

土田唯雄



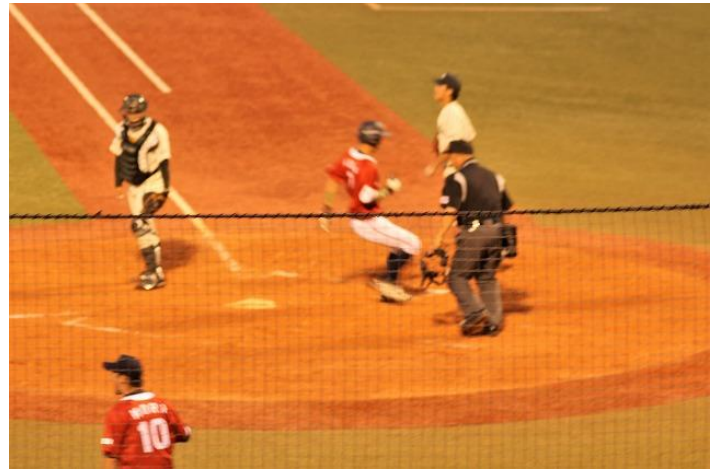
スタンディングメンバー



試合前挨拶



先発古田投手



12 イニング目の得点



満塁2点タイムリーの大野選手





応援を盛り上げるバンド



熱心な野球部ファン



根岸社長熱心に応援この回3点先取る。



ガンバレ明治安田

明治安田生命	TIME	JUDGE	BSO	AV	JR東日本
H 尾 嶋	3:14			HR	17 佐 藤
5 木 田	H	1 0 0 2	3 0 0 0	6	16 東 條
4 新 城	J	0 0 0 2	2 0 0 0	4	13 丸 子
9 泉 澤		一 二 三 四	五 六 七 八	R	15 小 室
3 大 野	明	0 0 3 0	0 0 0 0	3	12 渡 辺
D 大 東	H	0 0 3 0	0 0 1 1	6	D 長谷川
7 井 村		B	S	E	19 服 部
R 竹 内		E	I		18 拜 崎
8 宮 川					14 嘉 数
P 三 宮					P 西 田

試合終了スコアボード